



## サプライヤーの皆様とともに

高品質な製品を提供するためにはサプライヤーの皆様の協力が不可欠です。サプライヤーの皆様とは対等で公正な取引のもと、技術・情報の相互交流などによる信頼関係を基本として良好なパートナーシップを構築し、品質向上・環境対策・コスト削減といった共通の目的・目標に対して改善策を推進して共存共栄をめざしています。

### パートナーシップ構築宣言

8.5 17.16 17.17

「パートナーシップ構築宣言」は、サプライチェーンの取引先や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進める事で、新たなパートナーシップを構築することを、「発注者」側の立場から企業の代表者の名前で宣言するものです。竹田iPホールディングスは「パートナーシップ構築宣言」に則り、持続可能なサプライチェーンを構築するとともに、よりよい社会の実現に貢献いたします。詳しくは当社ホームページをご覧ください。



[https://www.takedaip-hd.co.jp/sustainability/partnership\\_building\\_declaration/](https://www.takedaip-hd.co.jp/sustainability/partnership_building_declaration/)

### サプライヤーの皆様との関係

7.3 8.5 9.4 17.16

当社グループの事業活動および社会的責任の遂行には、お取引いただいているサプライヤーの皆様のご協力が不可欠です。用紙・インキ・フィルム・ガラス・スクリーンメッシュなどの資材や印刷機器、印刷・製本加工などを取り扱う様々なサプライヤーの皆様との間で、「CSR調達ガイドライン」を定めており、当社グループが積極的に順守するとともにサプライヤーの皆様にも順守していただくようお願いしています。この調達ガイドラインに基づき、「購買および外部提供者管理規定」を設け、公正に審査・選定・管理をし、適正な購買・取引を行うよう努めています。

また、第三者の知的財産の不正な入手・使用、権利の侵害を行わないよう「素材ダウンロードサービス利用マニユア

ル」を作成し、事前にチェックする仕組みを構築しました。外部デザイナーの皆様に対して、運用ルールを説明し、知的財産権に対する注意喚起を行っています。

#### — 竹田iPグループCSR調達ガイドライン（項目のみ抜粋）—

竹田iPグループとそのサプライヤー・パートナーは、以下の事項を順守し、企業の社会的責任（CSR）を果たしていきます。

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1. コンプライアンスの順守 | 5. 適切な情報処理     |
| 2. 基本的人権の尊重    | 6. QCDと顧客満足の上向 |
| 3. 環境保全        | 7. 腐敗防止        |
| 4. 安全衛生        |                |

詳しくは当社ホームページをご覧ください。

[https://www.takedaip-hd.co.jp/sustainability/csr\\_procurement\\_guidelines/](https://www.takedaip-hd.co.jp/sustainability/csr_procurement_guidelines/)

### リスクマネジメントの強化

17.17

竹田印刷ではリスクマネジメントの強化として2020年に取引基本契約書と機密保持契約書の見直しを行い、改めて全協力会社と契約の締結を行いました。また、2022年4月には委託先登録の際に必要な書類や評価ポイントなどを見直しました。

### サプライヤー評価

17.17

竹田印刷では、納入品の適正な品質を確保するため、サプライヤーの皆様に対して、対応、コスト、品質、情報セキュリティ体制などに関して年1回チェックシートを使った評価を実施して、竹田印刷の基準を満たしていることを確認しています。

また、必要に応じ品質管理部門や発注部門がサプライヤー様を訪問して現地での工程監査を行い、業務の見直しや改善要望を提示。情報セキュリティ体制に関しては、確認

内容を説明し、実施を依頼しました。

また、未然に品質事故を発見し、不適合品の流出を防ぐなど、品質維持に協力頂いたサプライヤー様に、感謝の意を表し感謝状を送るなど、ビジネスパートナーとして品質改善に取り組んでいます。

サプライヤーの皆様の品質管理は、竹田印刷の品質管理の一部と考え、これからもサプライヤーの皆様とともに品質向上に取り組んでいきます。